

大切な衣類を長く着るために…

衣類のお悩み、クリーニング店にご相談ください

- 衣類の素材や状態に合わせたクリーニングをご提案いたします。ご相談ください。
- 「汗をかいた」「シミがある」等、着用状況や汚れについて店頭でお伝えください。

『 』してみませんか？

例えば…汗をかいたスラックスなど、
スッキリ、さらさらの着心地にするには（汗ジミや黄ばみ予防）、
ドライクリーニングに加えウエットクリーニングを行う「 」がおすすめです！



この衣類のこの汚れ、どう洗う！？ クリーニングの方法について

▶ ドライクリーニングって？

水洗いすると縮んだり型崩れしたり、色が落ちたりするような衣類を、
水の代わりに溶剤を用いて衣類への影響を抑えた洗い方。
主にスーツやコート、おしゃれ着などに用いられます。



●セーター、ワンピースなど

▶ ランドリーって？

水に対する耐久性のある衣類を、アルカリ洗剤などを用いて温水洗いする
洗い方。主にワイシャツやシーツなどに用いられます。



●ワイシャツなど

▶ ウエットクリーニングって？

本来は水洗いできない衣類についた汗等の水溶性汚れを落とすため、
型崩れなど衣類への影響を抑えた弱い力で、水を用いて行う洗い方。
主に汗をかいたスーツなどに用いられます。



●スラックス、ダウンジャケットなど

●洗濯方法と汚れ落としの効果 それぞれの特性があります

	油性の汚れ（皮脂など）	水溶性の汚れ（汗など）
ドライクリーニング	◎	△
ウエットクリーニング	△	○
ランドリー	○	◎

◎効果は大きい ○効果は良好 △効果はやや小さい

※一般的に言われている特性で、品物によって異なります。

※「よくわかるクリーニング教本」より一部引用